

Ⅲ 市民意識調査の回答者の特性

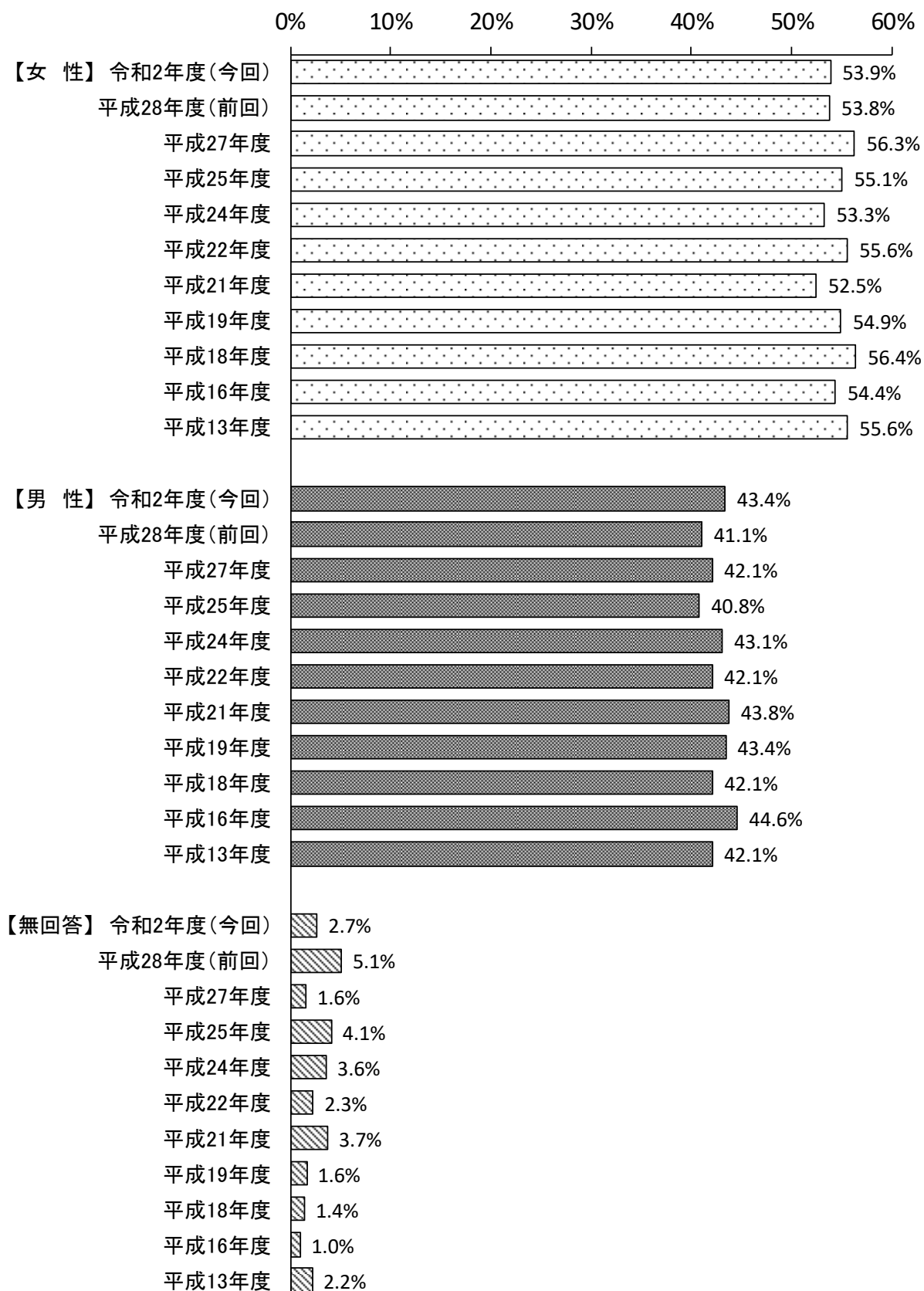


Ⅲ 市民意識調査の回答者の特性

1. 基本属性

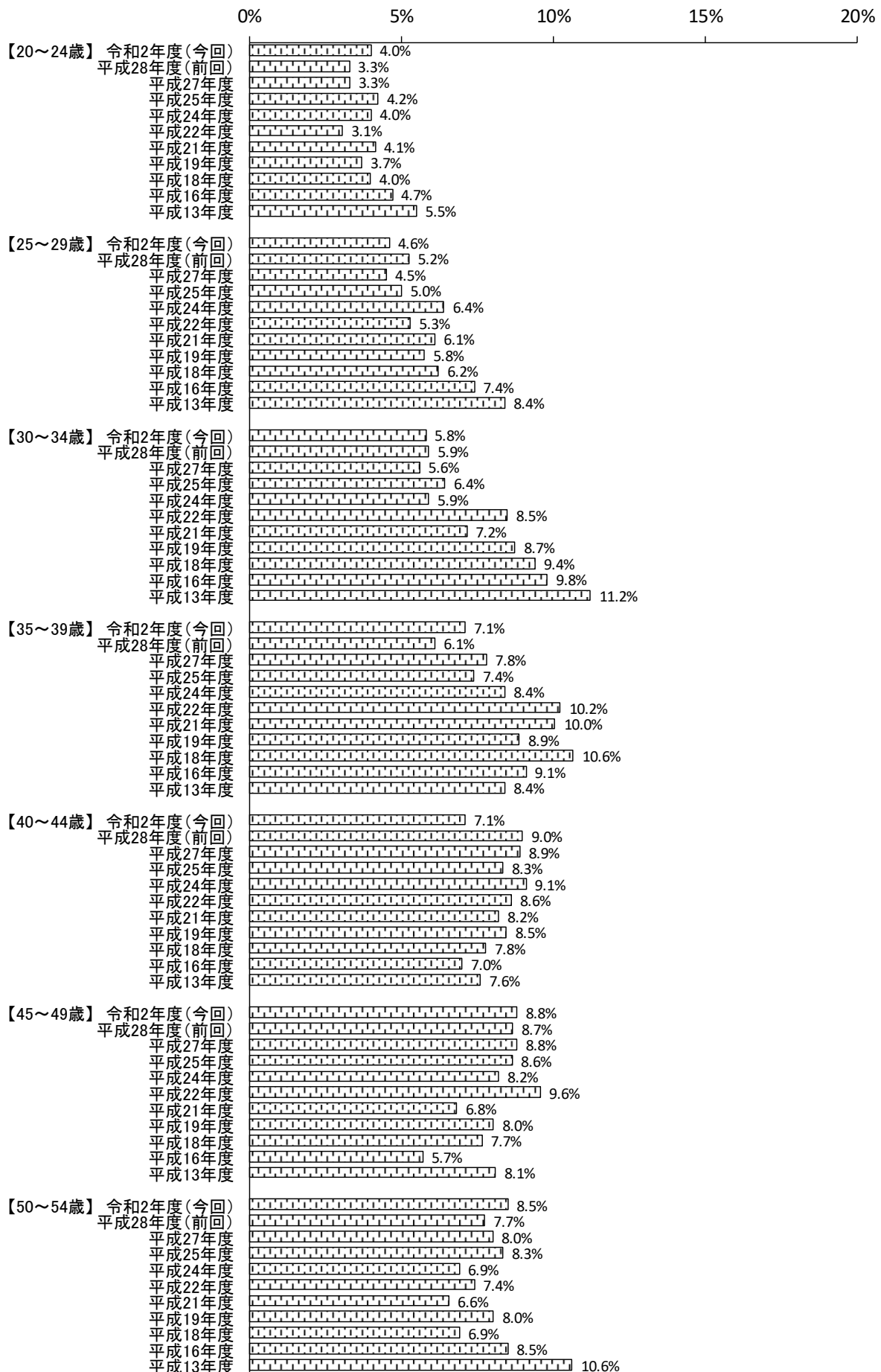
(1) 性別

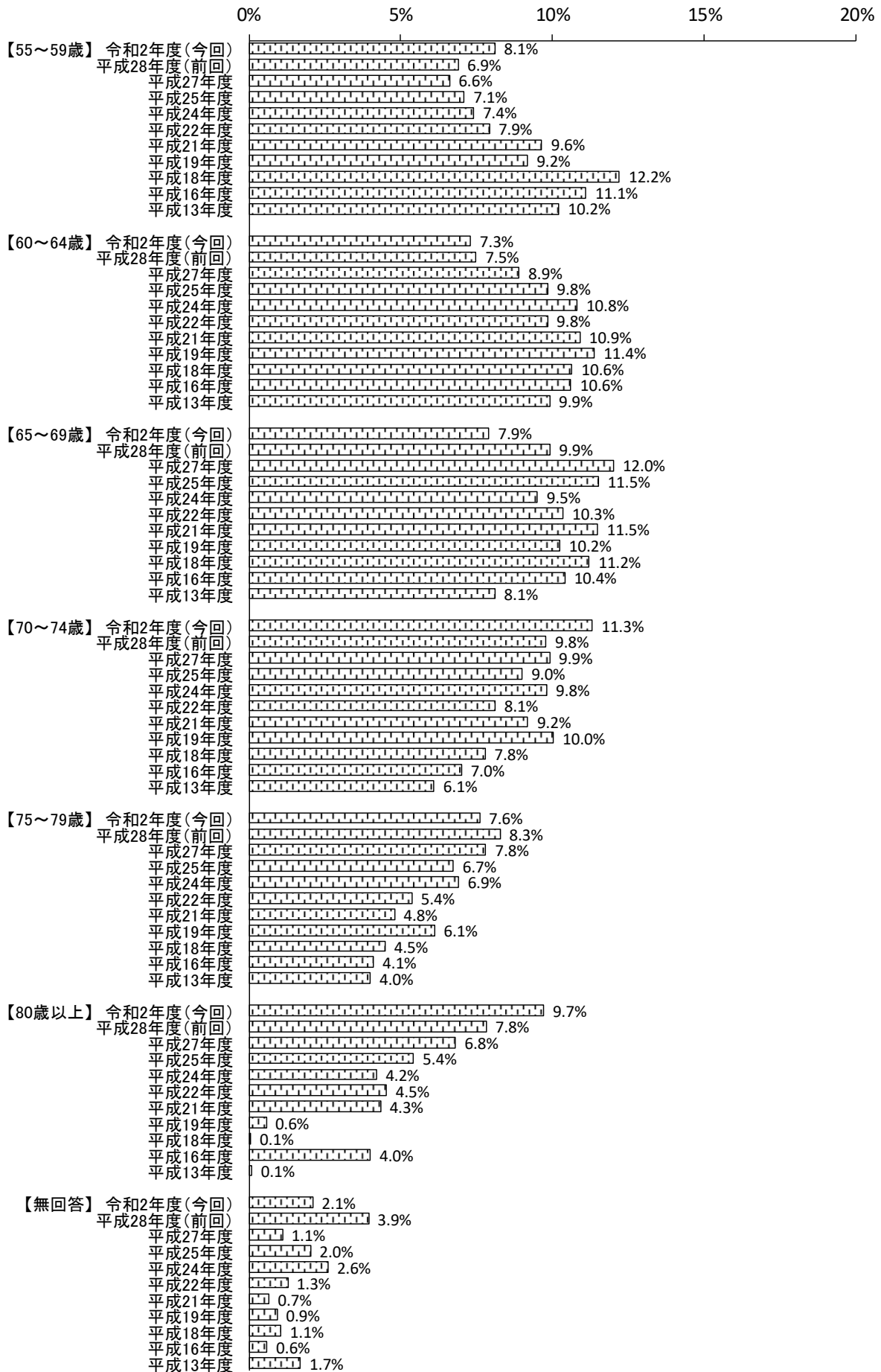
回答者の性別は、「女性」(53.9%)が「男性」(43.4%)より高くなっており、過去の調査と大きな傾向の違いはみられません。



(2) 年齢

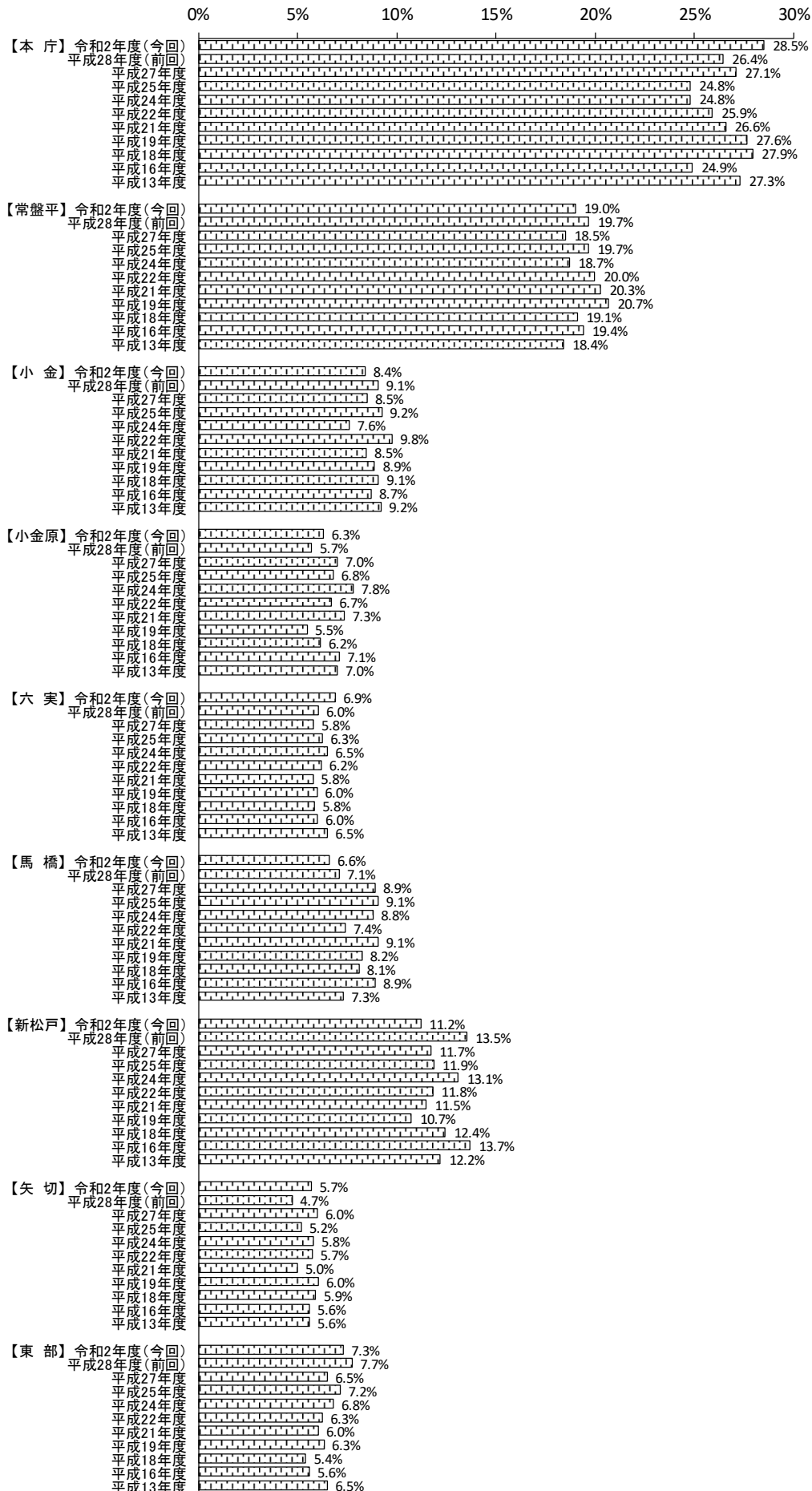
回答者の年齢は、「70～74歳」(11.3%)が最も高く、次いで「80歳以上」(9.7%)、「45～49歳」(8.8%)となっており、平成28年度調査と同様に高齢層の占める割合が高くなっています。





(3) 居住地区

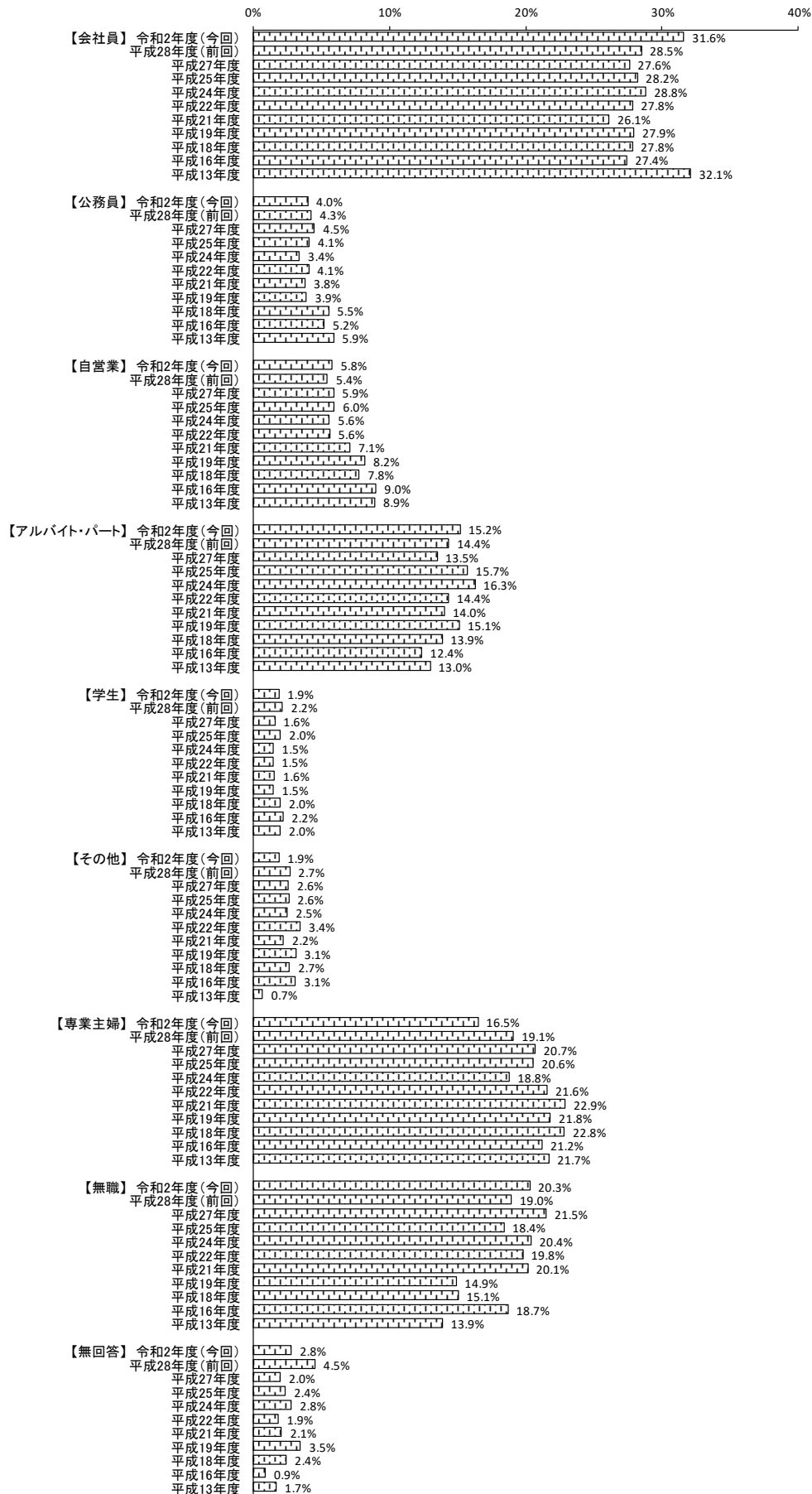
回答者の居住地区は、「本庁」(28.5%) が最も高く、回答者全体の約3割となっています。次いで「常盤平」(19.0%)、「新松戸」(11.2%) となっており、過去の調査と大きな傾向の違いはみられません。



(4) 就労状況

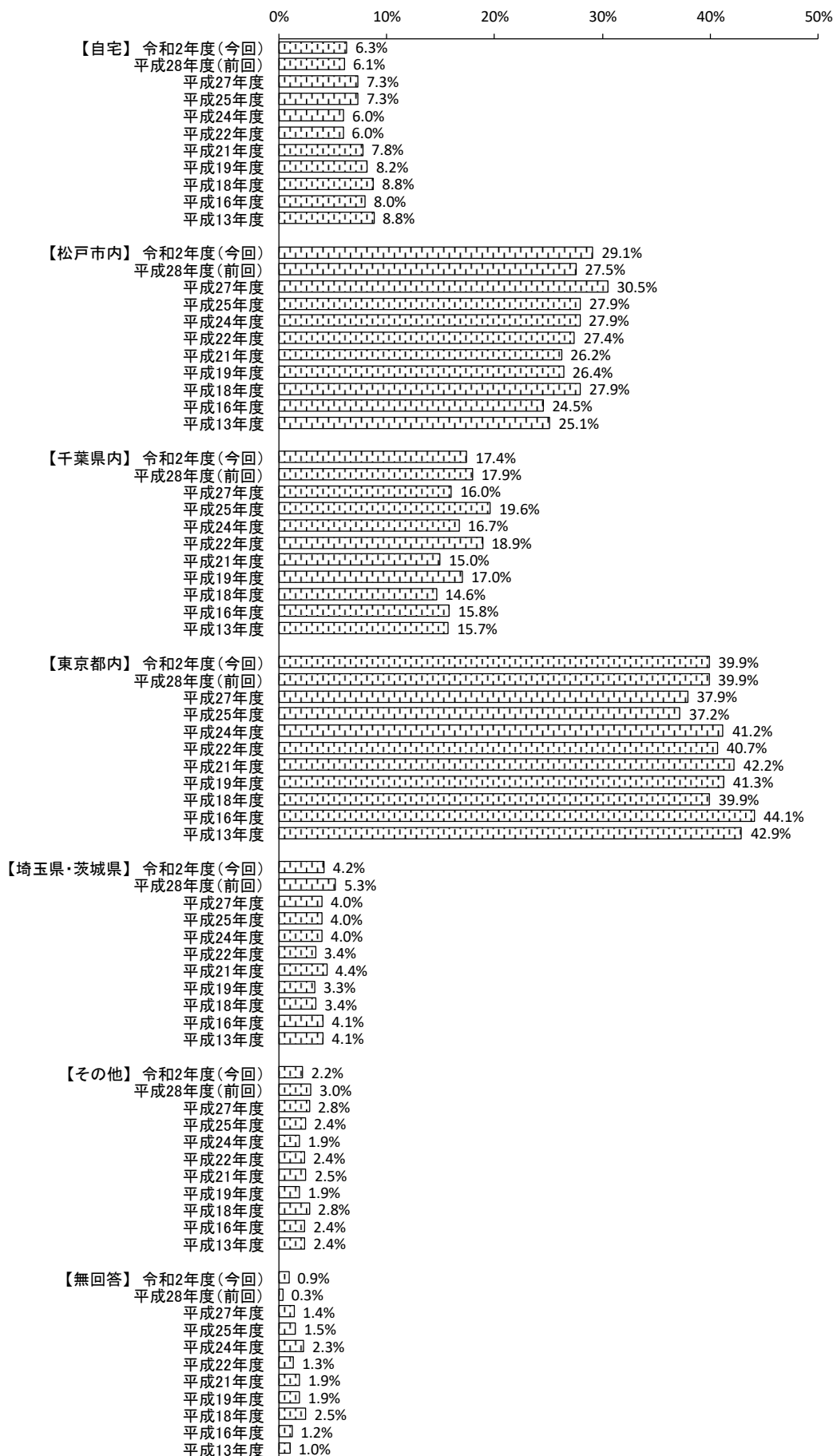
① 職業

回答者の職業は、「会社員」(31.6%) が最も高く、次いで「無職」(20.3%)、「専業主婦」(16.5%) となっています。また、「会社員」は平成28年度調査と比べて3.1ポイント増加しています。



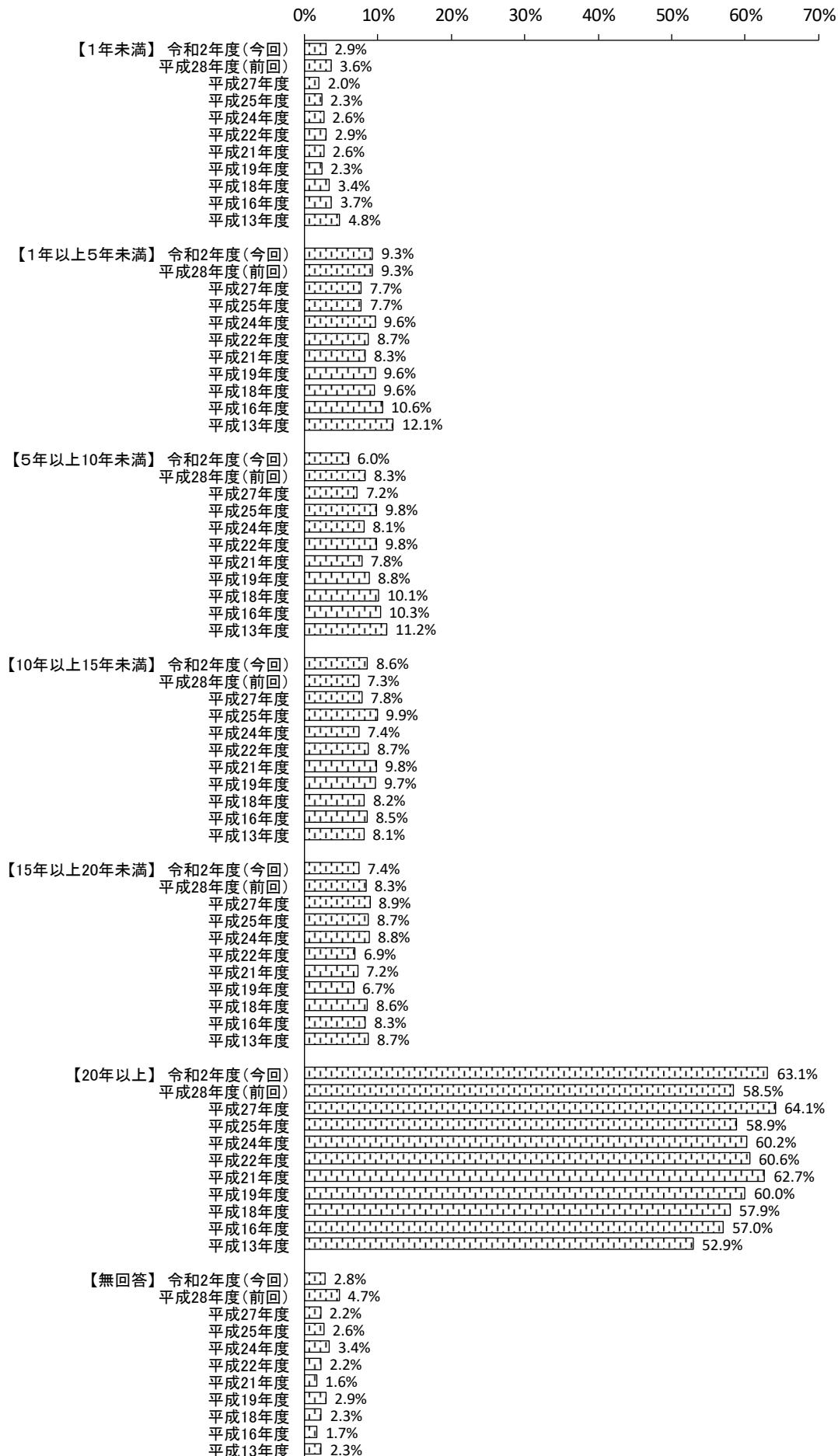
② 勤務地・通学地

職業に対する回答で「専業主婦」と「無職」と答えた方を除いた958人に対して、勤務地・通学地を聞いたところ、「東京都内」(39.9%)が最も高く、回答者全体の約4割となっています。次いで「松戸市内(自宅を除く)」(29.1%)、「千葉県内(松戸市を除く)」(17.4%)となっており、過去の調査と大きな傾向の違いはみられません。



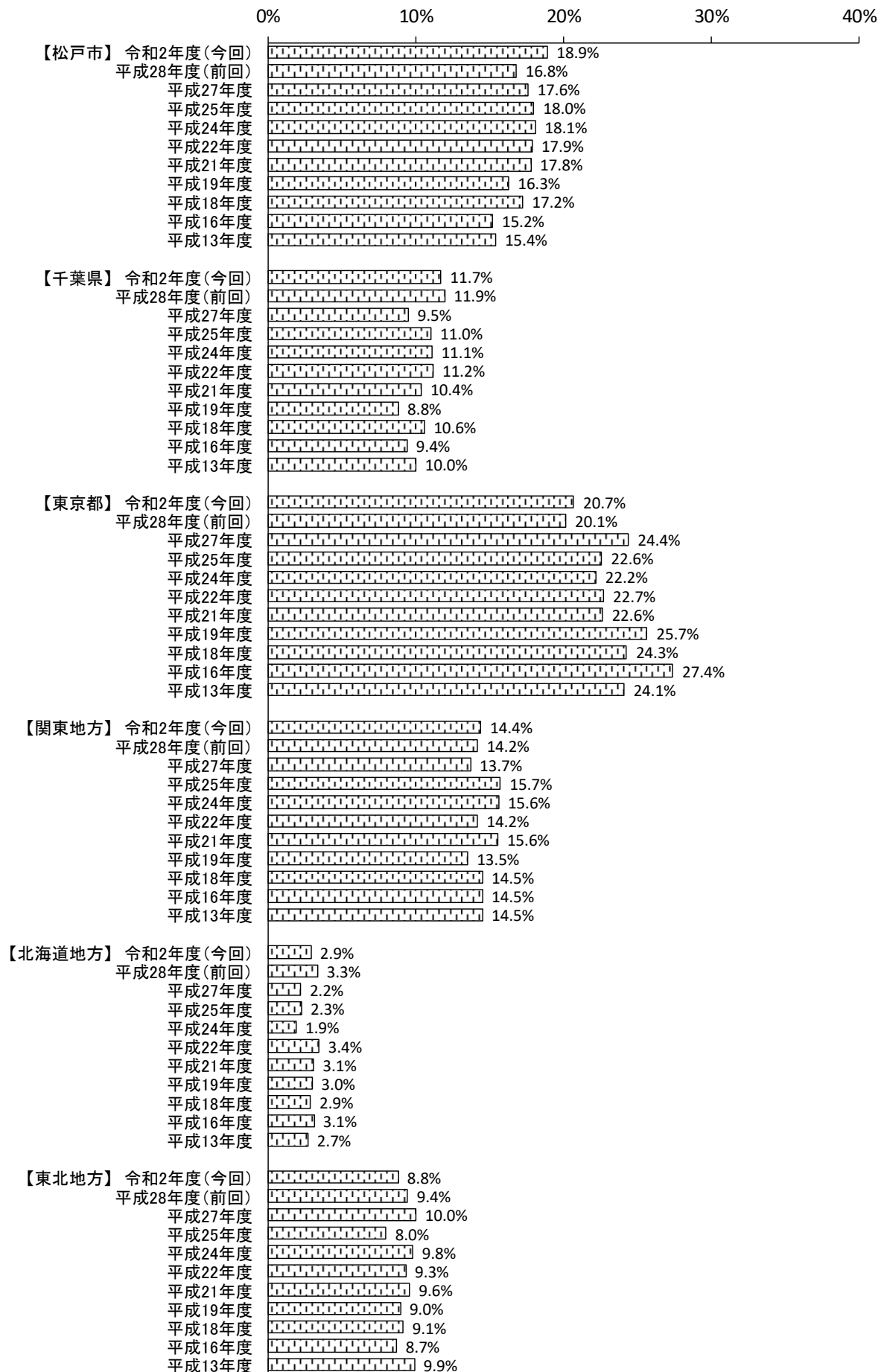
(5) 居住年数

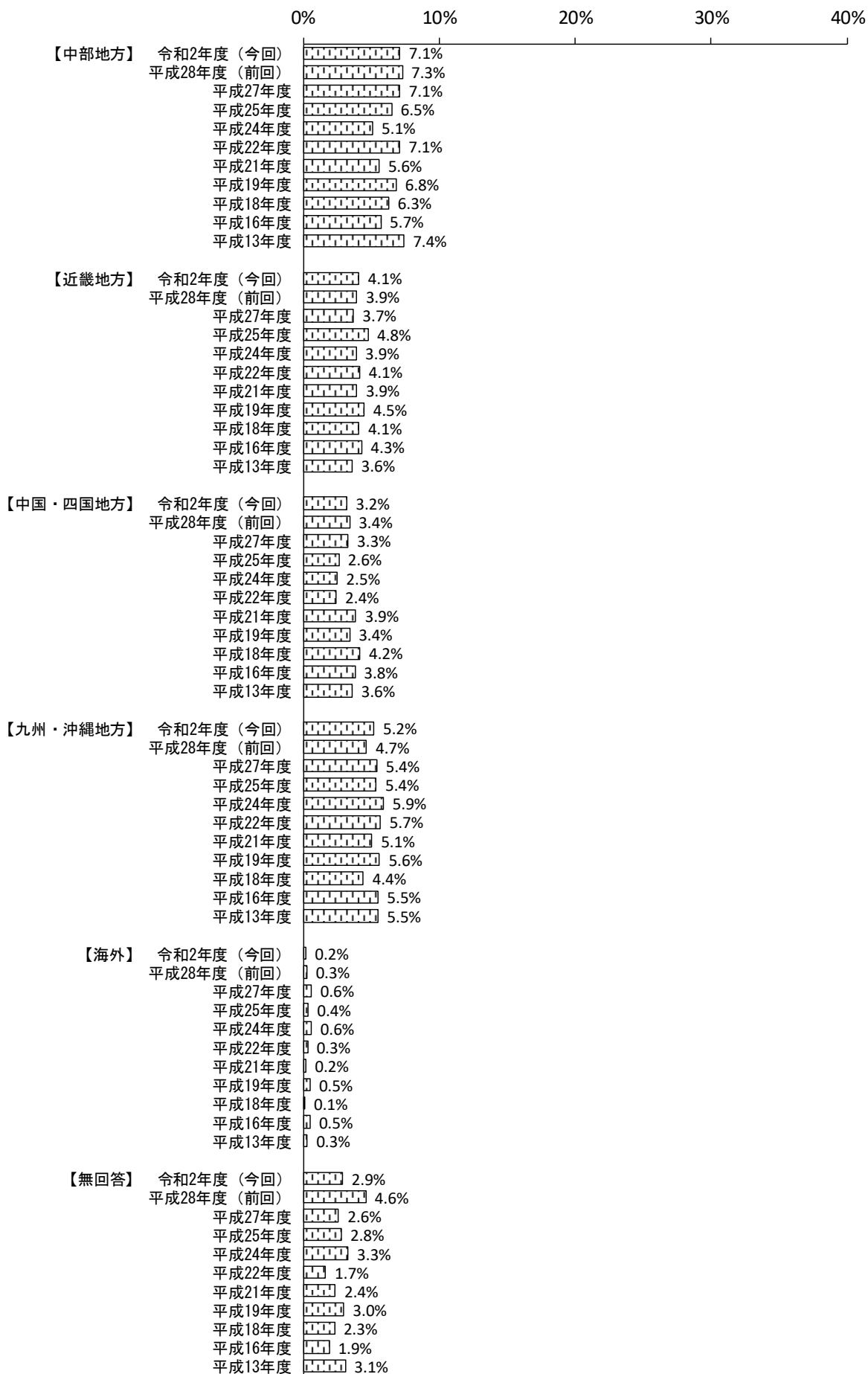
回答者の居住年数は、「20年以上」(63.1%)が最も高く、回答者全体の6割を超えており、平成28年度調査と比べて4.6ポイント増加しています。



(6) 出身地

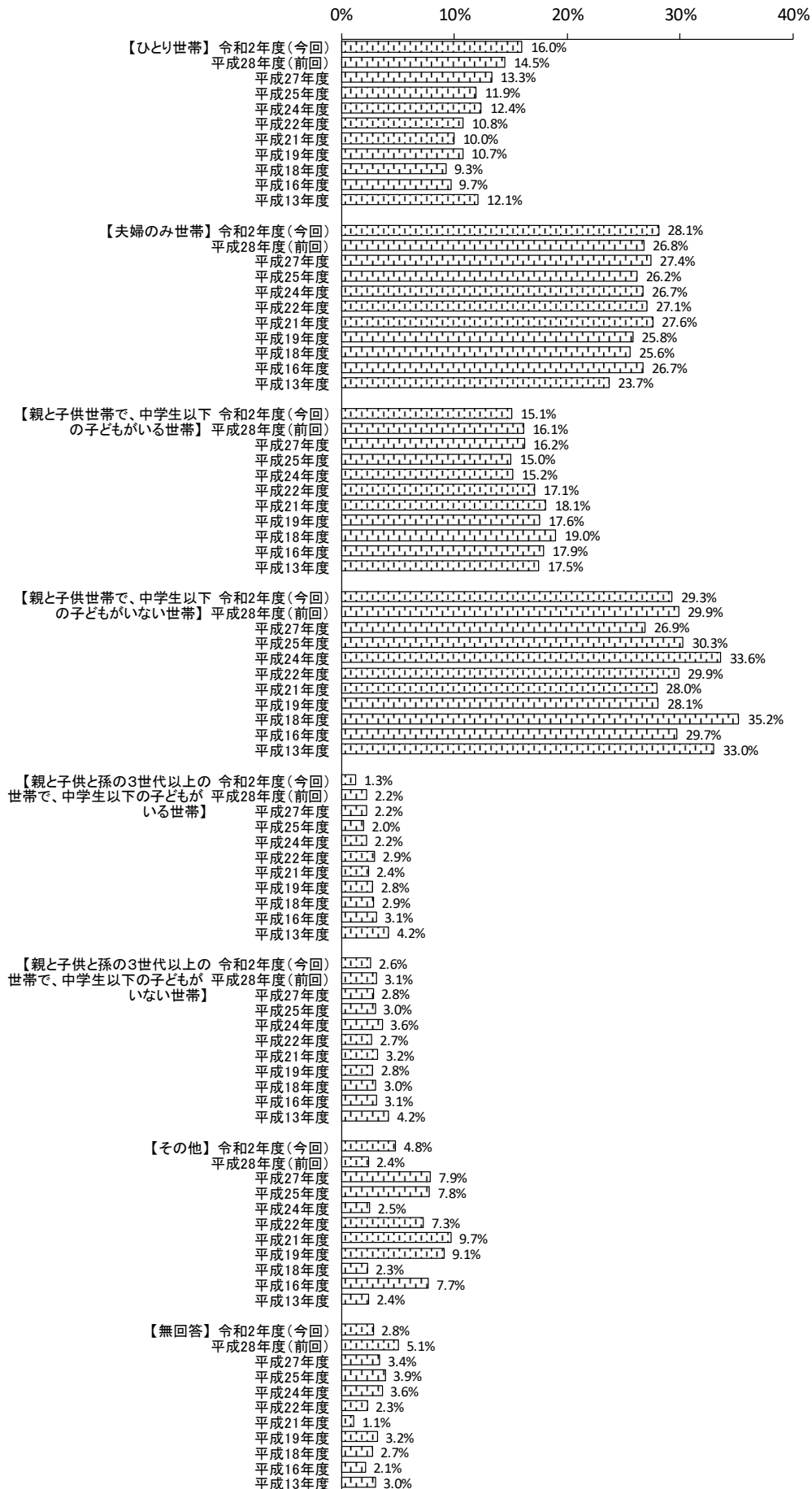
回答者の出身地は、「東京都」(20.7%) が最も高く、次いで「松戸市」(18.9%)、「関東地方(千葉県・東京都を除く)」(14.4%) となっており、平成28年度調査と同様の傾向を示しています。





(7) 家族構成

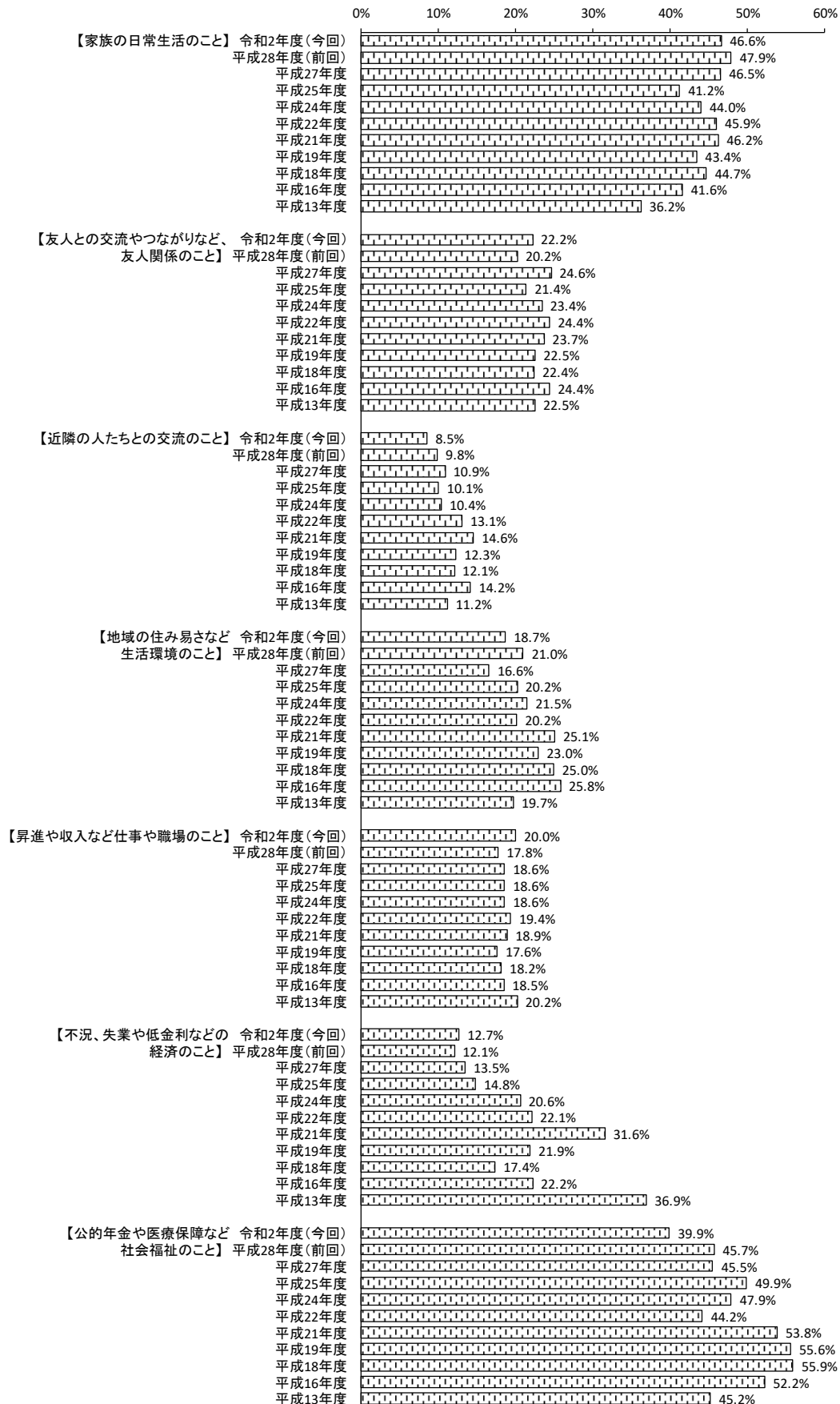
回答者の家族構成は、「親と子供世帯で、中学生以下の子どもがいない世帯」(29.3%)が最も高く、次いで「夫婦のみ世帯」(28.1%)、「ひとり世帯」(16.0%)となっています。また、「ひとり世帯」は平成25年度調査以降増加傾向を示しています。

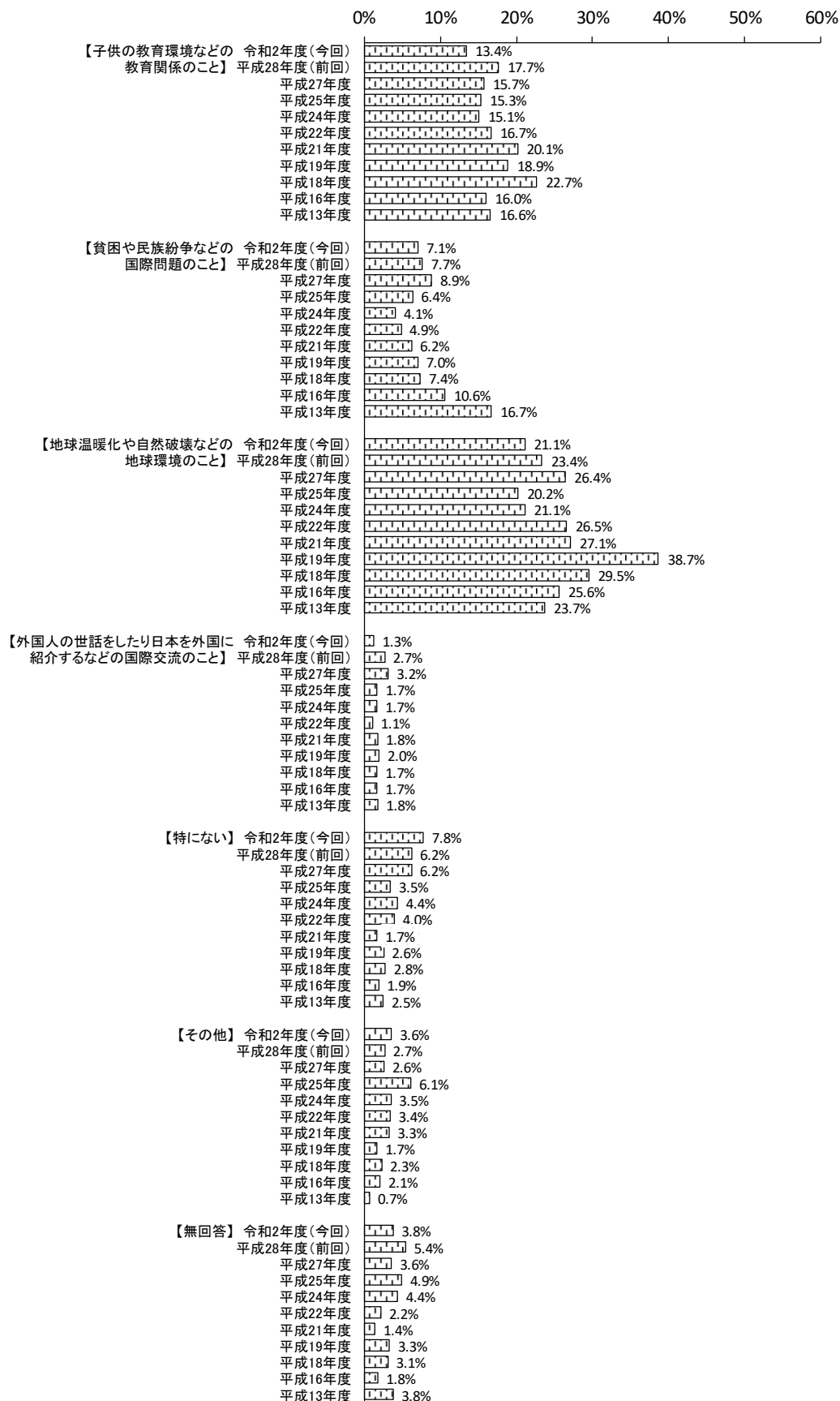


2. 回答者の特性

(1) 興味・関心

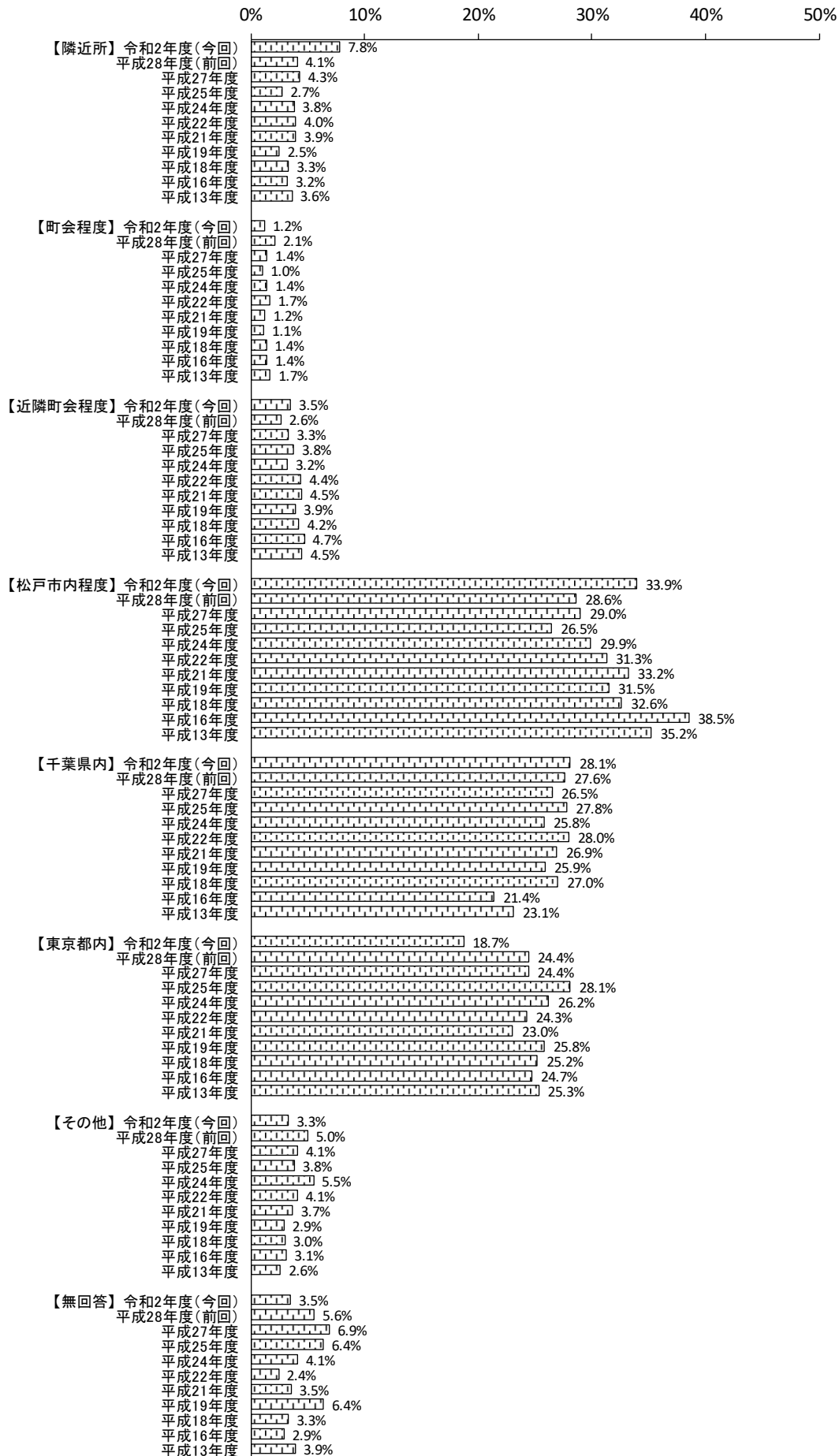
回答者の興味や関心は、「家族の日常生活のこと」(46.6%) が最も高く、次いで「公的年金や医療保障など社会福祉のこと」(39.9%)、「友人との交流やつながりなど、友人関係のこと」(22.2%) となっています。また、「公的年金や医療保障など社会福祉のこと」は平成28年度調査と比べて5.8ポイント減少しています。





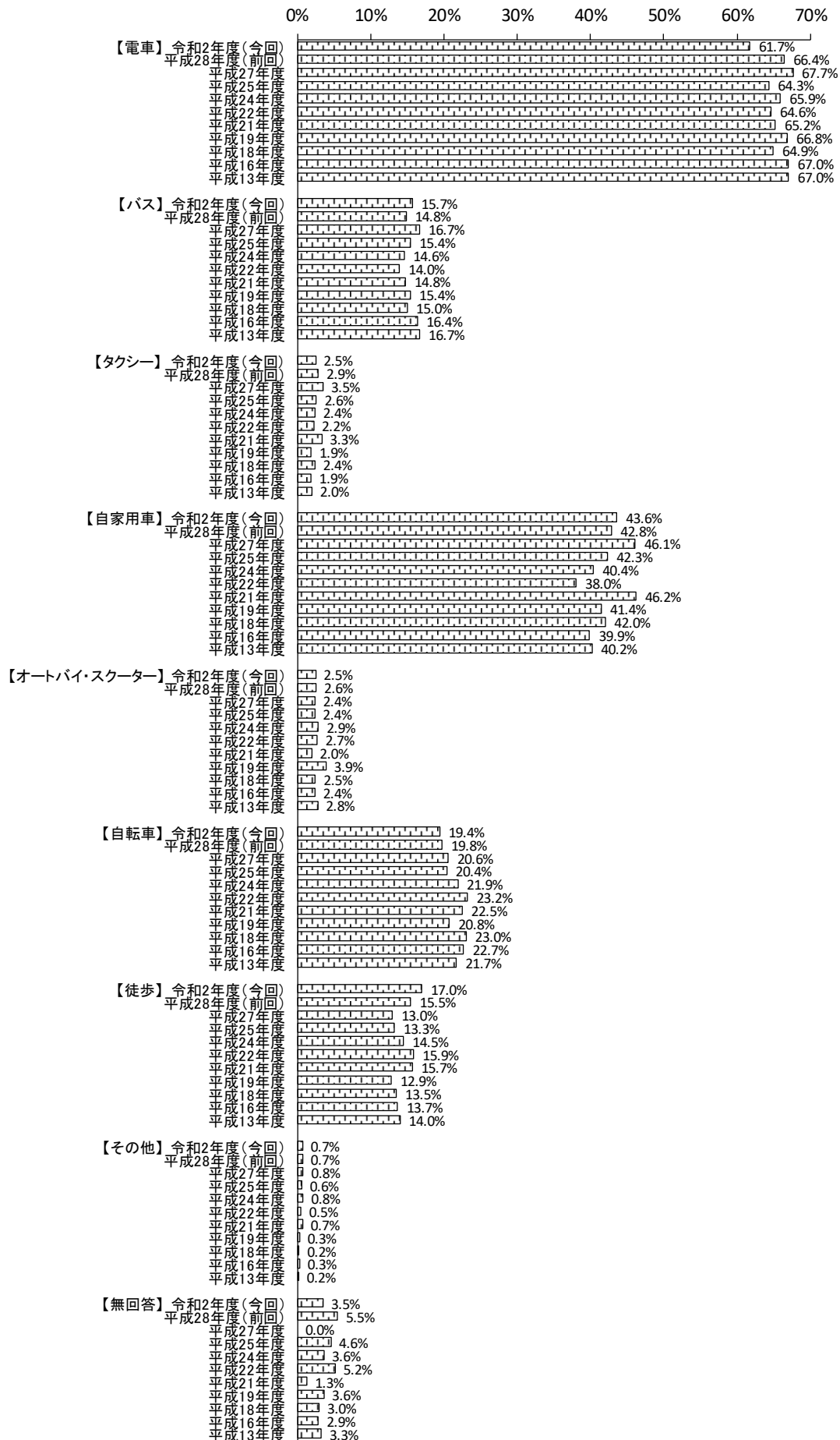
(2) 日常的な行動範囲

回答者の日常的な行動範囲は、「松戸市内程度」(33.9%)が最も多く、次いで「千葉県内」(28.1%)、「東京都内」(18.7%)となっています。また、「松戸市内程度」は平成28年度調査と比べて5.3ポイント増加し、「東京都内」は平成28年度調査と比べて5.7ポイント減少しています。



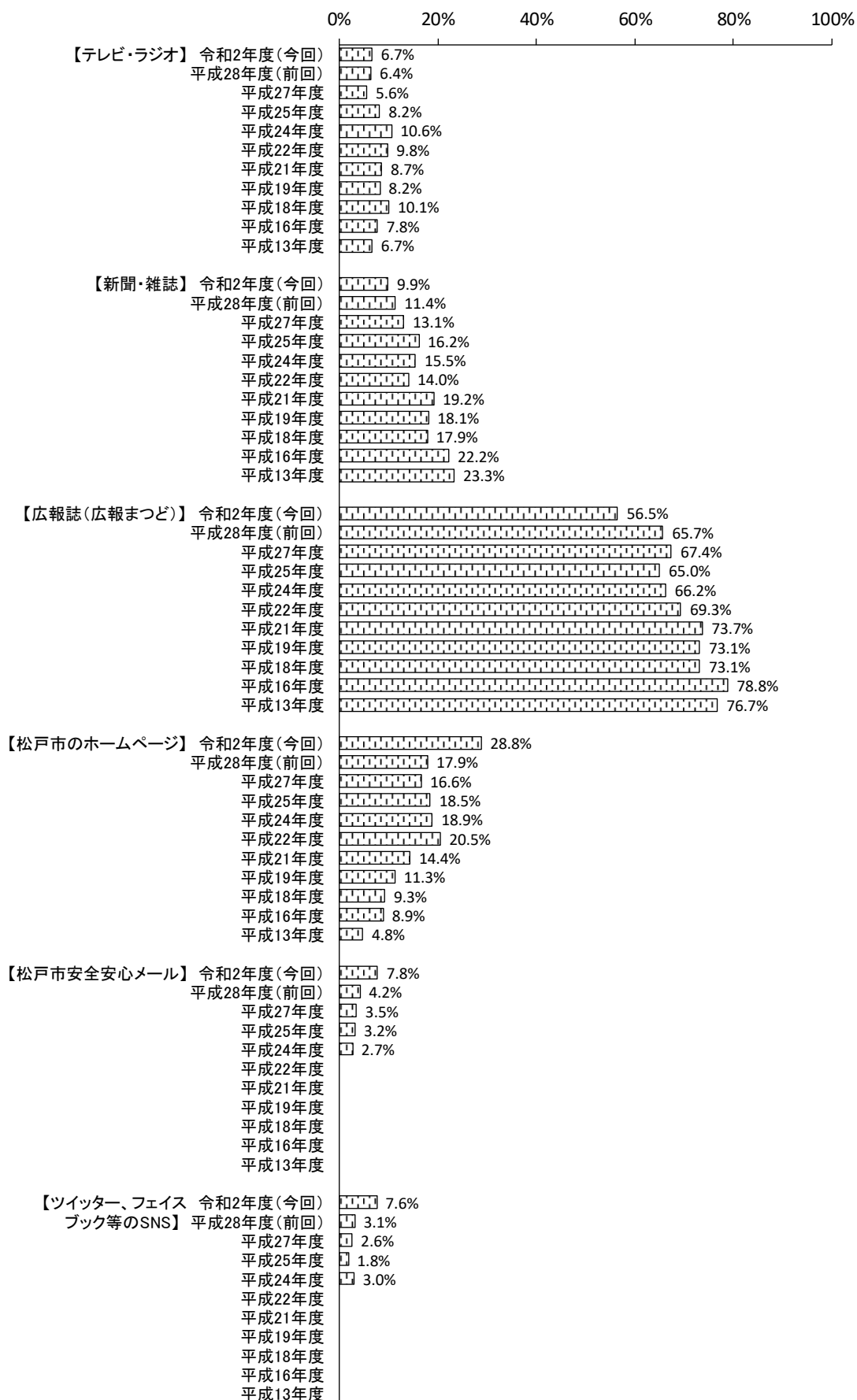
(3) 主な交通手段

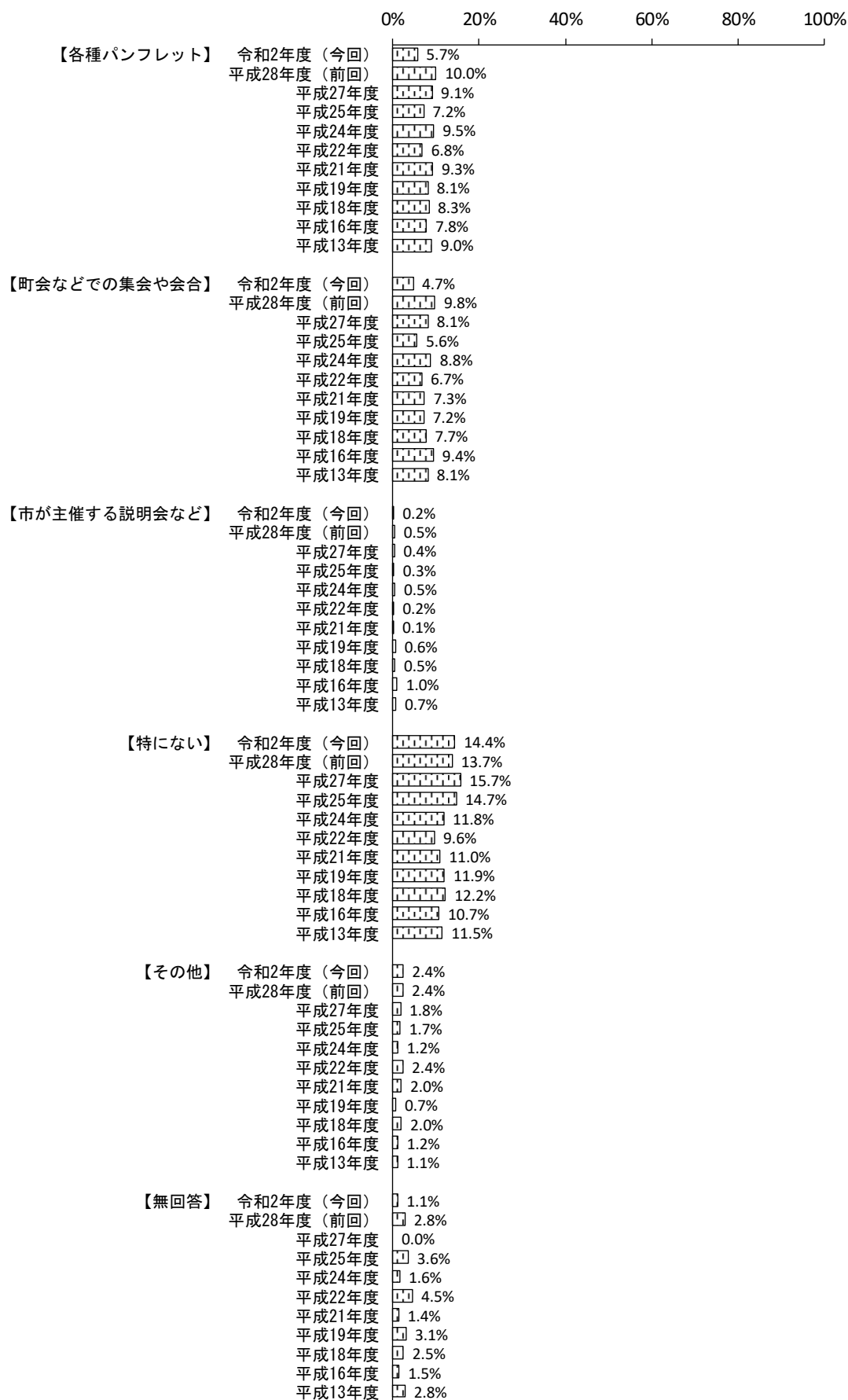
回答者の出かける際に利用する主な交通手段は、「電車」(61.7%) が最も高く、回答者全体の約6割となっています。次いで「自家用車」(43.6%)、「自転車」(19.4%) となっています。また、「電車」は平成28年度調査と比べて4.7ポイント減少しています。



(4) 行政情報の入手先

回答者の行政情報の入手先は、「広報誌(広報まつど)」(56.5%)が最も多く、回答者全体の5割を超えています。次いで「松戸市のホームページ」(28.8%)、「新聞・雑誌」(9.9%)となっています。また、「松戸市のホームページ」は平成28年度調査と比べて10.9ポイント増加し、「広報誌(広報まつど)」は平成28年度調査と比べて9.2ポイント減少しています。





(5) 行政サービスに対する満足度

回答者の行政サービスに対する満足度は、「どちらとも言えない」(44.2%) が最も高く、平成28年度調査と比べて3.6ポイント増加しています。また、「まあまあ満足している」は平成22年度調査以降増加傾向、「あまり満足していない」は平成18年度調査以降減少傾向を示しています。

